

(様式2)

平成26年2月実施：青森市西部市民センターの管理運営状況の評価（モニタリング）結果
 青森市西部市民センターについては、青森市西部市民センター管理運営協議会が指定管理者として施設の管理運営を行っています。
 平成26年2月、管理運営状況について、協定内容どおり適正かつ確実なサービスが提供されているかを、事業報告書、実地調査等などにより、下記のとおり評価しました。

評価実施日 平成26年2月7日

施設名	青森市西部市民センター			
施設の設置目的	住民のふれあいと連帯感あふれる地域社会づくりを推進し、併せて地域文化活動の振興、生涯学習の充実、健康の増進等を図り、もって豊かな市民生活の形成に資するため設置しています。			
所在地	青森市大字新城字平岡163番地22			
指定管理者	青森市西部市民センター管理運営協議会 代表者 会長 加川 幸男 住 所 青森市大字新城字平岡163番地22			
指定期間	平成21年4月1日から平成26年3月31日			
区分	評価項目	実施内容	評価結果	
			良好	改善必要
管理について	適正な配置となっているか。	館長1名、設備担当3名、事業担当2名、管理3名、庶務経理1名、指導員3名、プール2名が適正な維持管理、事業の運営に努めており、夜間は2名以上が勤務している。	○	
	職員の研修が行われているか。	1月開催の県ブラッシュアップセミナーに2名参加。月末に各コーナーの代表職員が参加する定例会を実施し、情報交換や状況の説明をし、各コーナーの担当者が情報共有に努めている。	○	
	保守点検業務が適正に行われているか。	日常点検や利用後の確認、定期巡回などを通じて、施設の総合的な点検と確認を行い、異常・損壊・汚損などについて点検している。	○	
	防犯、防災等緊急時の対応に的確な対応が行えるようにしているか。	緊急時連絡網を事務室に貼り出し、災害時における対応マニュアルを手元に備え付けしている。来館者や地域団体を含めた防災訓練は9月11日に実施しており、3月にも消防訓練を予定している。	○	
	個人情報保護について適切な対応が行われているか。	団体登録書、使用申請書や受講申請書の簿冊は鍵付のキャビネットに保管し、不当な持ち出しがない状況を維持している。	○	
	省エネに努めているか。	玄関に省エネ実施中の張り紙をし、不要な照明は消灯している。また風雪による自動ドア誤動作による冷風侵入を防ぐために、掲示を行なった上で、自動ドアの使用を止めている。	○	
運営について	市民の平等利用が確保されているか。	利用者の希望が多いアリーナ、多目的ホール、サークル活動室、和風学習室については抽選を行い、平等利用の確保に努めている。	○	
	利用者の要望、意見を把握し、運営に反映しているか。	8月に利用者懇談会を実施し、参加した利用団体の意見を伺い、運営への反映を行なおうとしている。また、事業実施の都度、利用者アンケートを実施しニーズの把握に努め、次期事業の企画立案に反映している。市民意見の要望・意見には真摯に受け止め、業務員同士共有化し対応している。	○	
	積極的に地域や関係団体と連携を図っているか。	10月にセンターまつり、また2月に雪に親しむ集いを、新城商工振興会、まちづくり協議会などの協力のもの、センターを会場として実施した。	○	
	事業が計画どおり実施されているか。	計画どおり実施している。これからも、予定どおり実施していくことになっている。	○	

【総合評価】（協定内容（要求するサービス水準等）に対し良好か、下回っているか。）

施設設備の保守点検を適切に実施しており、使用後の各部屋の点検も実施している。
また、施設の貸出も利用者が集中する部屋に対して抽選を実施しており、平等に利用できるよ
うに努めている。市民スクールなどの講座も広範囲にわたり、実施回数も目標を達成できる見
込みである。

【改善が必要な内容についての指導等及び改善策】

評価担当課

市教育委員会事務局 中央市民センター
TEL：017-734-0163
E-mail：chuo-center@city.aomori.aomori.jp